

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第115号>

# かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議（議長 金究武正）  
 発行責任者：専務理事(事務局長) 芝 忠 編集担当：宗和 正憲  
 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F  
 TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194  
<http://www.kanagawa-iguren.com>

## 2012年6月号



### 【 今月のコンテンツ 】

- 【就業規則を作成する手順と留意点】連載 オフィス 架け橋 松田 健…………… 1
- 企業経営者に話を聴く（第6回）  
ニイガタ株式会社 代表取締役社長 渡辺 学 氏 …………… 2
- 異グ連会員グループ・プロジェクト状況 …………… 2、3、4、5
- 今月のスケジュール …………… 5
- 産学官交流サロンコーナー …………… 6
- 事務局コーナー …………… 6

オフィス架け橋  
 行政書士 特定社会保険労務士  
 松田 健

<http://kakehashi-yokohama.web.officelive.com/shiminhou.mu.aspx>

### 【 連載 その7 】就業規則を作成する手順と留意点

就業規則の作成には所定の手順を踏み、労働者の意見を聴く必要があり、作成した就業規則は労働者に周知しなければなりません。

就業規則は、使用者の考え方で一方的に作成することができます。この点が労働組合との協議にもとづいて作成する労働協約とは違います。

しかし一方的に作成できるとはいえ、これを有効に活用するためには、労働者側の納得を得られるような手順を踏むことが大事です。

一般的には、次のような手順を踏むことになります。まず、就業規則の原案を作成します。作成にあたっては、自社における勤務形態、休日・休暇等の労働条件に関する実情を調査し、これらを検討したうえで規定化を図ることになります。

次に作成した原案について、労働者の過半数を代表する者の意見を聴くこととなります。これは「意見書」という形でとりまとめます。

これらの意見は必ずしも就業規則に反映させなければならぬというものではありません。会社が必要と認めただけを反映させればよいのです。

意見を聴取し、できあがった就業規則は所轄の労働基準監督署へ届け出ることになります。届出にあたっては、「就業規則届」と労働者の「意見書」を添付することになります。

ただし、労働者が意見を表明しなくても就業規則は受理してもらえます。

労働組合や労働者代表が故意に意見を表明しない場合や、意見書に署名または記名押印しない場合でも、意見を聴いたことが客観的に証明できる限り、労働基準監督署は就業規則を受理することになっています。

（昭和23年5月11日基発735号、昭和23年10月30日基発1575号）

## 【 企業経営者に話を聴く】

&lt; 異グ連スタッフ勉強会 &gt;

(第6回)

ニイガタ株式会社

代表取締役社長

渡辺 学 氏


<http://www.ni-gata.co.jp/>

編集部： 宗和 正憲

今回ご紹介しますニイガタ株式会社は1979年4月の設立以来、横浜の地で35年。もともと工業彫刻を手がける会社としてスタートしました。現在2代目社長のもと、実験装置・器具、治具の設計・製作や試作品製作の研究支援を中心とし、工業デザイン・設計、3Dモデリング、リバースエンジニアリングなどを提供しています。新聞やテレビなどで報道されているように製造業の現状は今なお厳しい状況に変わりありません。その様な中で注目したのが取引先のお手伝いをする事(お客様のニーズの解決をはかる事)でした。今までの様な物の製造・販売だけでなく企業や学校への研究・支援業務を含めた提案を行っています。渡辺社長の最大の夢は「世の中のお役に立てるよい会社を創る」事だそうで計画も10年～30年先まで立てています。現在は従業員12名ですが10年後には社員数100名、売上18億にするとのことです。3年前から行動し、概ね順調に推移されているようです。具体的な生き残り策として・・・。

- ①少量生産で特化したもの作り
- ②企業の倒産リスクを回避するため受注は1社依存をしない。(シェアは多いところで売上の約12%まで)
- ③社員に担当と責任を持たせ、やる気をのばす

という事を実践されています。今後力を入れていく分野は医療や新燃料などだそうで社長の目は東南アジアなどにも向けられています。研究開発を加速させる企業として目が離せない企業の一社だと感じました。

次回：第7回 7月2日 (株) ミナロ 代表取締役 緑川 賢司 氏 講話予定



## 【 第29回 異グ連総会告知 】

【日 時】 6月19日(火) 午後1:30～2:45 (記念講演は3時～)

【場 所】 神奈川中小企業センター6F大研修室

【記念講演】 イムダイン社社長本多伸吉氏による

「ふけない、ぼけない、いつまでも美しく、薬によらない健康法」

【懇親会】 5時15分から交流懇親会

## &lt; かながわビジネスオーディション2013 参加者募集!! &gt;

今年度も平成25年2月7日(木)に「パシフィコ横浜」で県下最大の工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ」と同時開催します。独自のビジネスプランやアイデアを持ち、新規創業や新分野進出に挑戦している皆さま、ぜひ、「かながわビジネスオーディション2013」にご応募ください。

◇ 募 集 概 要 ◇

- 募集期間 平成 24 年 6 月 1 日 (金)～6 月 29 日 (金)
- 募集範囲 構想段階のアイデアからすでに事業に着手しているプランまで、幅広いプラン・アイデアを募集 \*公序良俗に反さないものであれば、ジャンルは問いません。
- 募集者の要件 独自のビジネスプラン・アイデアで創業や新分野進出・事業転換に挑戦している方々、あるいは挑戦する意欲がある方々
- 応募費用 無料
- 申込方法 所定の応募用紙により E-mail、郵送または FAX によりお申し込みください。  
※応募用紙は、ホームページからダウンロードしていただけます (6 月 1 日から)

<お問い合わせ>

かながわビジネスオーディション実行委員会事務局  
公益財団法人神奈川産業振興センター 経営支援部事業化支援課内  
〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 tel045-633-5203 fax045-633-5194  
e-mail : venture@kipc.or.jp <http://kipc.or.jp>



【 テクノトランスファーin かわさき 2012 】

\*\*\* 第 25 回先端技術見本市 \*\*\*

- 【日 時】 7 月 11 日 (水) ～13 日 (金) AM10:00～PM5:00
- 【場 所】 かながわサイエンスパーク (KSP) イノベーションセンター西棟  
川崎市高津区坂戸 3-2-1 <http://www.ksp.or.jp/company/2009/09/cmp03.html>
- 【テーマ】 「技術が創る 新たな時代」
- 【入場料】 無料 (登録制)
- 【主 催】 公益財団法人神奈川産業振興センター

内外企業の先端的な工業製品やソフトウェアなど、多岐にわたる新技術・新製品の展示 実演を通じて企業製品の PR・販路の拡大・取引先の促進を図るとともに、地域産業の育成・振興を目的として開催します。

[シフト 2 1](http://shift21.jimdo.com/) 【<http://shift21.jimdo.com/>】

有村 知里

6 月定例会 (6 月 12 日 (火)) は「双方向のコミュニケーションとしてのプレゼンテーション」をテーマにフリーアナウンサー・キャリアコンサルタントの千枝奈々様にお話をいただきました。「プレゼンテーションの語源はプレゼント、聴き手がうれしいと思い、心を掴み行動させる話の組み立てを」と大変中身の濃いお話をいただき、参加者一同参考になった内容でした。

7 月定例会は「企業の実態に迫るには?～企業を見る際のポイント～」をテーマに、日本政策金融公庫 国民生活事業横浜西口支店 融資第二課長 卯月賢一様にお話をいただきます。融資審査の際の基本的な考え方、融資判断を行う際の着眼点、今ご活用いただける融資制度のご案内など、企業様必聴の内容です。

◆日時: 7 月 10 日 (火) 18 時 30 分～20 時 30 分

◆場所: かながわ県民センター306 号室

シフト 2 1 は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種・業態を問わない幅広い交流を目的に定例会 (原則第 2 火曜日) を開催しております。ゲスト参加大歓迎です。お問合せ・お申込みは有村まで。  
([arimura-c@nifty.com](mailto:arimura-c@nifty.com))

【 陸前高田セミナー・ボランティアツアーのご案内 】

横浜国立大学 黒川 教授

環境リーダープログラム (SLER)では、7月30日(月)～8月2日(木)に陸前高田でのセミナーおよび、ボランティア活動のツアーを企画しております。参加をご検討くださる方は SLER 事務までご連絡ください。  
連絡先：[re-lead3@ynu.ac.jp](mailto:re-lead3@ynu.ac.jp)

横浜国立大学大学院 環境情報研究院

リスク共生型環境再生リーダー育成プログラムオフィス

木下 美代子 Tel&Fax: 045-339-4333 e-mail: [kinoshita@ynu.ac.jp](mailto:kinoshita@ynu.ac.jp)

参加費用は、食費、宿泊代など2万円程度を想定。

参加希望があれば上記の木下か黒川 清登 (携帯 090-6013-5937) に連絡をお願いします。

ご案内につきましては別途添付書類をご確認ください。

詳細は別紙を参照してください。

【 横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター 公開セミナー 】 ご案内

【日時】平成24年7月6日(金) 13:30～17:10

【場所】JICA 横浜 4F セミナールーム 〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 2-3-1

【参加費】無料 参加者募集: (80名) 大変申し訳ありませんが会場スペースに限りがあり、多数の参加者があつた場合若干窮屈になりますがご了承ください。

【テーマ】防災を意識したベトナム中部の持続的発展と今後の課題

【主催】横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター

【共催】リスク共生型環境再生リーダー育成プログラム

【協賛】JICA (国際協力機構), 横浜国立大学リフレッシュ教育コース

詳細は別紙を参照してください。

【 第129回・日韓ビジネス協議会 】

高橋 導徳

【日時】2012年6月20日(水) 午後3時00分～5時15分 協議会

【場所】神奈川中小企業センタービル5階 会議室 TEL: 045-633-5142

【内容】韓国企業紹介・・・株式会社 昌星 (チャンソン) 日本営業部 勝俣 清三氏

日本企業紹介・・・株式会社 アトム技研 SAS 技術部主幹 西村朋史氏

メイン講師 法政大学・国土館大学講師 大島経営研究所 所長 大島 英雄氏

タイトル:「貿易用語インコタームズ2010における用語の解釈」

## 【 第39回 西湘サロン 】

吉池 正樹

【日 時】：24年7月9日（月）午後6時～8時（開場5時30分）

【場 所】：小田原市第三区公民館（小田原市栄町1-16-41）

【会 費】：1000円

【講 師】：フルサワ印刷株式会社 代表取締役社長 真下 美紀氏  
取締役会長 古澤 吉郎氏

【テーマ】：「女性の底力」～きらりと光る女性の「知集団」～

永年印刷で得た豊富な知恵と最新デジタル設備で「紙以外の分野にこのシステムが活用できないものか？」を研究し、そこで培ってきたデザインと提案力を生かした新しい試みとして、紙媒体以外の販売促進支援向きの商品企画。また、デザインを活かしたトータルメディアに着目し、このアイデアをビジネスチャンスと捉え、新たな分野に積極的に取り組んでいます。

## 【 第51回 三浦半島経済人サロン 】

【日 時】7月13日（金）18：00～20：30（17：30会場）

【場 所】神奈川新聞社 横浜支社 5階会議室  
横須賀市小川町21-9

【会 費】1,000円

【講 師】蘇武 春男 氏

【テーマ】三浦地域の「まち起こし」アイデアの実現にむけて

【申し込み先】神奈川県異業種グループ連絡会議 八幡 FAX：045-633-5194

\* 前回、第50回を迎えたこの会は節目という事もありこの会の責任者である八幡が講師として登壇。生い立ちや異業種交流を志した訳などに始まり今後どのようにすればいいのかということについて参加者と共に協議をしました。最近の日本の疲弊は情熱とチャレンジ精神の欠乏によるところが大きくグローバル化時代において教育の質を変える事が急務であると持論を展開。日本人は他人の知恵を活用するのが下手である。それゆえ異業種の人との交流で発想を豊かにしていくことがこの先必要なのではないかと参加者と意見交換をし、大盛況でした。

## 【 今月のスケジュール 】

2012年6/20	22	7/6	6	9	11	11	13	20	30
神奈川新産学公交流サロン・横浜	海老名サロン	横浜国立大学公開セミナー	尾上町サロン	西湘サロン	2012（3日間）	かわさき経済人ネットワークサロン テクノトランスファーズINかわさき	三浦半島経済人サロン	尾上町サロン	陸前高田セミナー・ボランティア

## 産学官交流サロンコーナー (お申し込みは下記まで)

	海老名サロン 第13回	西湘サロン 第39回	かわさき経済人ネットワークサロ ン 第36回	神奈川新産学公交流 サロン横浜 第50回
日程	6月22日(金) 15:00～	7月9日(月) 18:00～20:00 開場は17:30～	7月11日(水) 18:00～20:30 開場は17:30～	6月20日(水) 18:00～19:30
場所	産業技術センター2階2 -6講義室	小田原市第三区公民館 小田原市栄町1-16-41 (駐車場はありません)	川崎市産業振興会館10階 第1会議室 川崎市幸区堀川町66-20	神奈川中小企業セン ター5階 会議室 異グ連
連絡先	愛 046-235-5610	異グ連(島津、吉池、)	異グ連事務局、松井利夫、芝 <a href="mailto:toshio_matsui@nve.biglobe.ne.jp">toshio_matsui@nve.biglobe.ne.jp</a>	(織方、岡田、杉本、)
内容	1、「わが社の得意技術と 今後の課題」 (株)互省製作所生産本部 マネージャー 椿 雄太 氏 2、「海外での事業活動の 経験から」 元日立系関連会社社長 鈴木 昌宏 氏	「女性の底力」きらりと 光る女性の「知集団」 フルサワ印刷株式会社 代表取締役社長 真下 美紀 氏 取締役会長:古澤 吉郎 氏 参加費:1,000円	「ゲリラ豪雨に備えた防災装置」 (株)ユニメーションシステム 代表取締役 伊藤 幸彦 氏 参加費:1,000円  参加申込は上記松井アドレス又は FAX:045-633-5194 まで	「節水の切り札・スー パーフローシステム とは？」家庭から企業 まで省資源への挑戦 福島 正剛 氏 参加費:1,000円

尾上町サロン 原則第一・第三金曜日 (17:15～19:30) 神奈川中小企業センター5階 異グ連事務局  
自由なテーマで進行(テーマの事前予約OK) 参加費:1,000円 ぶらり参加者大歓迎!!  
連絡先:異グ連(芝、八幡、鈴木)

## 事務局のコーナー

全国的に梅雨入りし、はっきりしない天気が続くこの6月。この時期はあちこちで紫陽花の花が咲き、毎年楽しみにしている方もいらっしゃるはず。一般的に紫陽花の花と言っても私たちが見ているのは花ではありません。おしべとめしべは既に退化して花のように見えている部分は「がく」の部分です。それゆえ装飾花とも言われます。土壌のpH(酸性度)によって花の色が変わり、一般に「酸性ならば青、アルカリ性ならば赤」といわれています。紫陽花には毒の成分が含まれていますのでくれぐれもお食べにならないように・・・。  
ここを過ぎると夏本番。また7月号でお目にかかりましょう。

「かながわ異グ連ニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって**未来へつながる「役立ち情報誌」**となります。お気軽にご投稿下さいませ。

お伺いできる範囲であれば取材にもお伺いします。尚、自薦・他薦は問いません。

ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail [masahito@ab.bb-east.ne.jp](mailto:masahito@ab.bb-east.ne.jp)



**神奈川県異業種グループ連絡会議** 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】①②④荒 直孝 ③⑤村田和彦 【火】八幡 敬和 児玉 英二 【水】杉本 明子 (芝 忠)

【木】松井 利夫 【金】①芝③村上②④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: [iguren@kanagawa-iguren.com](mailto:iguren@kanagawa-iguren.com)

より良い紙面にしていくため皆様からの投稿、ご意見をお待ちしております。お問い合わせ、連絡先は下記の通り。

(会報編集担当) mail [masahito@ab.bb-east.ne.jp](mailto:masahito@ab.bb-east.ne.jp) 宗和(そうわ) 携帯:090-5556-8238

神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 Tel:045-633-5142 Fax:045-633-5194 まで。